

# 情報提供のお願い

## オオキトンボの避暑地はどこ？

オオキトンボは、全国的に絶滅が心配されている希少なトンボです。NPO森からつづく道では、H28年度より、本種の生活史と生息環境について、愛媛県生物多様性センター等研究機関と協働で調査に取り組み、保全につなげようと活動しています。



アカトンボの仲間では大型で体長約50mm

オオキトンボは、松山市北部のため池では、6月初旬頃から多くの個体が羽化しますが、その後9月下旬頃から産卵のために再びため池に戻ってくるまでの夏の間は姿が見られなくなります。

同じアカトンボの仲間(アカネ属)には、長距離移動し高地で避暑をおこなうアキアカネや、羽化後も近くの林に留まるマユタテアカネなどが知られていますが、本種の夏場の生息地は、記録が多くはありません。

オオキトンボを夏季(6月中旬～9月上旬頃)にため池から離れた場所(例えば、高縄山の谷間)で採集・撮影した、もしくは過去のそのような記録をおもちでしたら、是非ご一報ください。



斑紋がなく、脚も含めて緑味のある橙黄色



④



⑤



③

翅は全体が一樣に薄い橙色

**オオキトンボの次の情報を求めています！**

★生態写真(①～③)や採集時の写真(④)

およびその位置情報・年月日

★目撃の位置情報・年月日

★標本データ:採集の位置情報・年月日・写真(⑤)

\*「オオキトンボだったような気がする」という情報でもかまいません。

\*6～7月には、生息域の調査のために、オオキトンボにマーキングを行っています。翅に印のあるトンボを見つけたり、印のある翅が落ちていましたら、お知らせください。

\*位置情報は地区名と環境(果樹園／川の土手など)と、可能ならば緯度・経度をお知らせ下さい。

\*特に夏季の情報を募集しますが、夏季以外の情報もお寄せ下さい。

◆連絡先◆ NPO 森からつづく道  
〒790-0827松山市鉄砲町1-7

e-mail: info@morimichi.org FAX: 089-992-9152

(情報提供の方法等、不明なことがございましたらお気軽にお問合せください。)

この事業は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施します。

